

シモジマセクション2013

新たな価値観と試みを

充実のクリスマスなど



メインのクリスマスは五〇〇〇アイテムを展開し、「幸せの扉を開けて」をテーマに、インタールカラー（国際流行色委員会 提唱のトレンドカラーを生かしたオリジナルポール・オーナメントなどを紹介。「ハーイ・サンタ」は子供たちに笑顔を届けるハッピーなクリスマスを、「メリーフレックス」は癒し系のクリスマス、「パラシュートサンタ」は寒さも楽しむ元気一杯なクリスマス、「プチアクセント」は可愛らしさと大人っぽさを併せ持つナチュラルなクリスマスを、それぞれ表現している。

ハロウィンは一〇〇〇アイテムを用意し、「ハロウィンパーティをカラフルに」にぎやかに盛り上げよう」をテーマに、バッグ、柄小袋、キーバッグ、包装紙、クリスタルバック、プリントリボン、ギフトシート、柄セロテープなど、カボチャもゴーストもカラフルにドレスアップさせ、にぎやかに仕上げた。

また、東京デイズニード開設30周年に合わせてデイズニードグッズを充実させた。

正月用品は六〇〇アイテムで展開し、子会社のリード商事の強みを生かしたグッズを紹介。

五〇〇アイテムの花材・クラフトデコは、イーストサイド東京で販売している高品質の造花を展開するとともに、パッケージプラザ加盟店向けにクラフトデコ、マスキングテープを什器でコラボ提案した。

同社が近年力を入れていく製菓・製パン資材は、三〇〇アイテムを展開。包装資材シリーズをトータル展開、さらにパッケージプラザ加盟店向けに製菓材料を什器パターンで紹介した。

また、一日三回、菓子づくりの実演を行い、来場者的好评を博した。

テールウェアでは、ガーデンパーティをイメージしたディスプレイで提案した。

また、子会社のヘイコーパックの新工場に導入した

新製袋マシンで生産した日本新百景シリーズの紙袋や窓付き袋、バックンバッグをアピール。

さらに、日本工学院専門学校学生による「創作リースコンテスト」も行い、会場を盛り上げた。

株式会社シモジマ（下島和光社長）は、5月31日、6月2日、東京・海岸の都立産業センター浜松町館でシモジマセクション二〇一三を開催、全国各地から来場した得意先五〇〇社にクリスマス・ハロウィン商材を中心に、正月用品、製菓・製パン、ラッピンググッズなど、多彩な商材の売場や売り方を提案し、六億円の売上げを上げた。

セクションは、「ビヨナル」、「POP工房」で構成。

ポチャもゴーストもカラフルにドレスアップさせ、にぎやかに仕上げた。

また、東京デイズニード開設30周年に合わせてデイズニードグッズを充実させた。